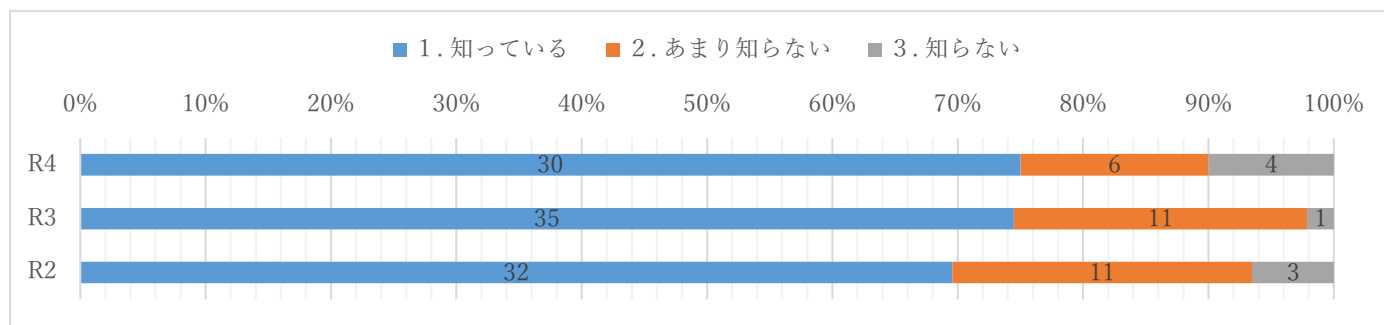


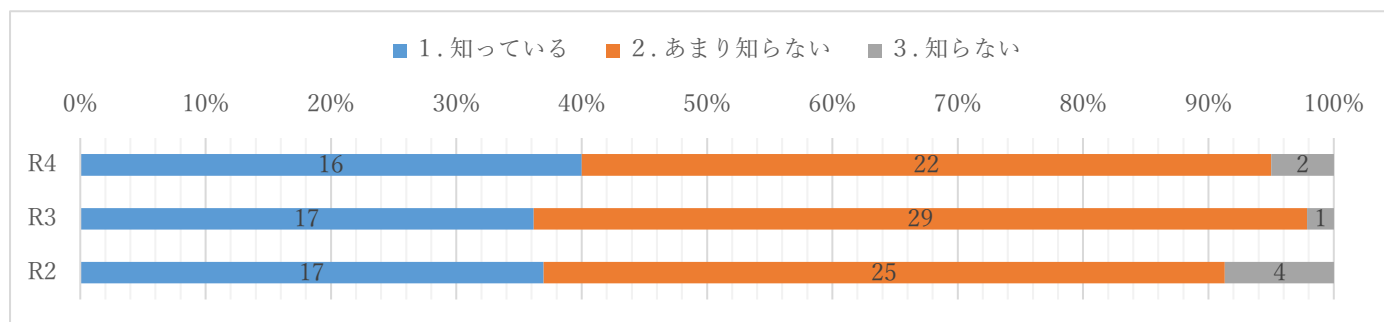
## 令和4年度保護者アンケート（中学校）

（数値は「十分できている」×4+「ほぼできている」×3+「やや不十分」×2+「不十分」/人数/4×100で計算。（ ）は前年比）

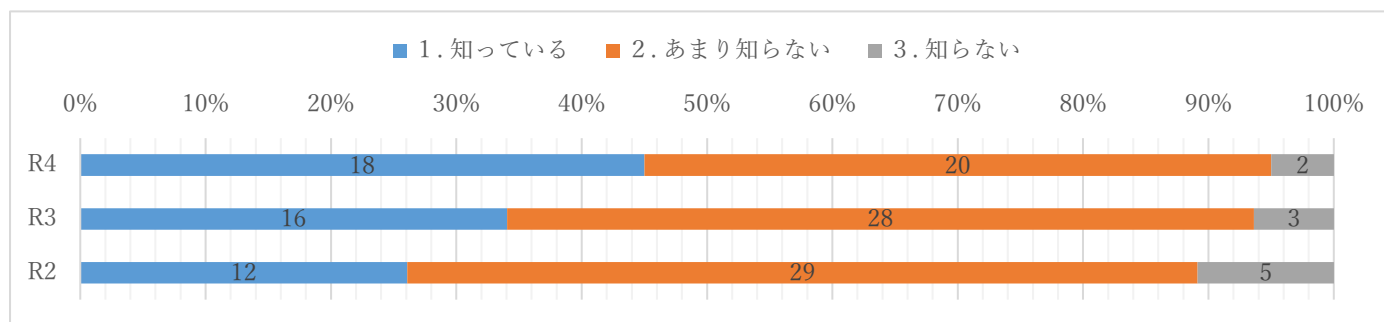
Q1.あなたは、学校の教育目標「夢をもち 逞しく生きる生徒」を知っている。91.3 p (-1.8 p)



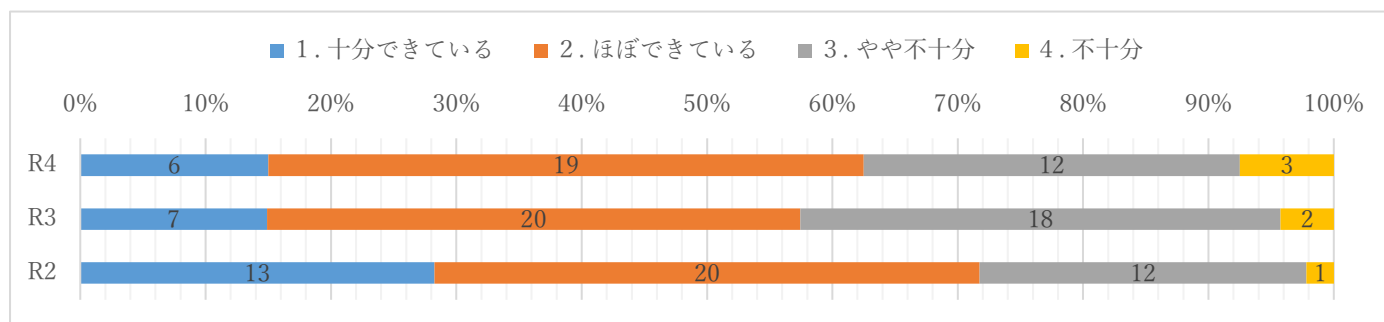
Q2.あなたは、「富野中学校 人権宣言」について、どんな事を大切にしていこうとしているか知っている。83.8 p (+0.2 p)



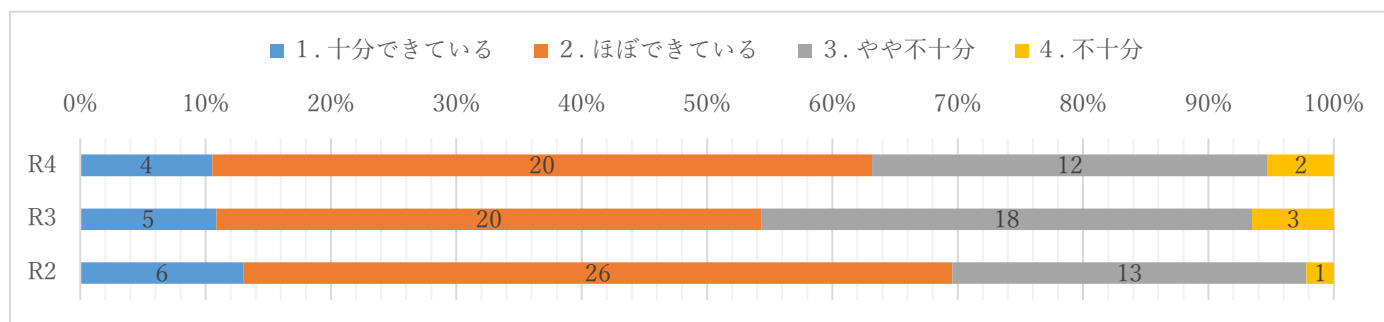
Q3.あなたは、「富野中学校いじめ防止基本方針」にどのような内容が書いてあるか知っている。85.0 p (+3.1 p)



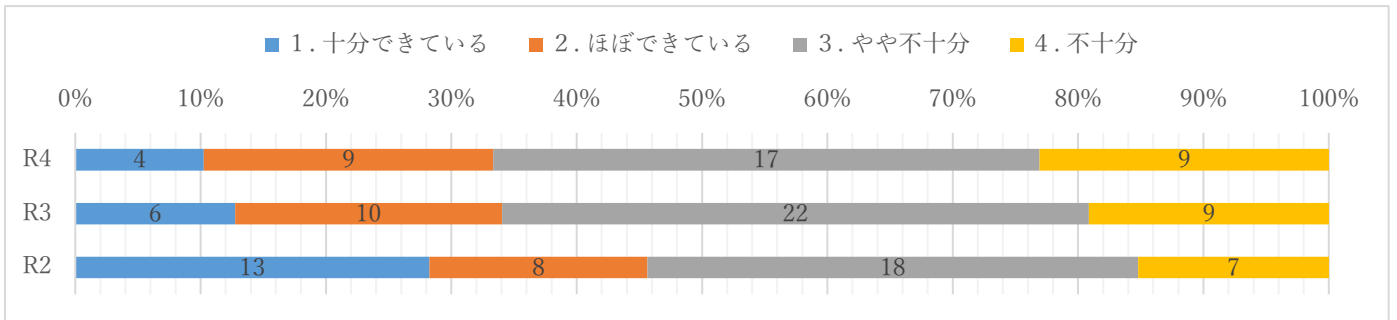
Q4.お子さんは、学習に意欲的に取り組んでいる。67.5 p (+0.5 p)



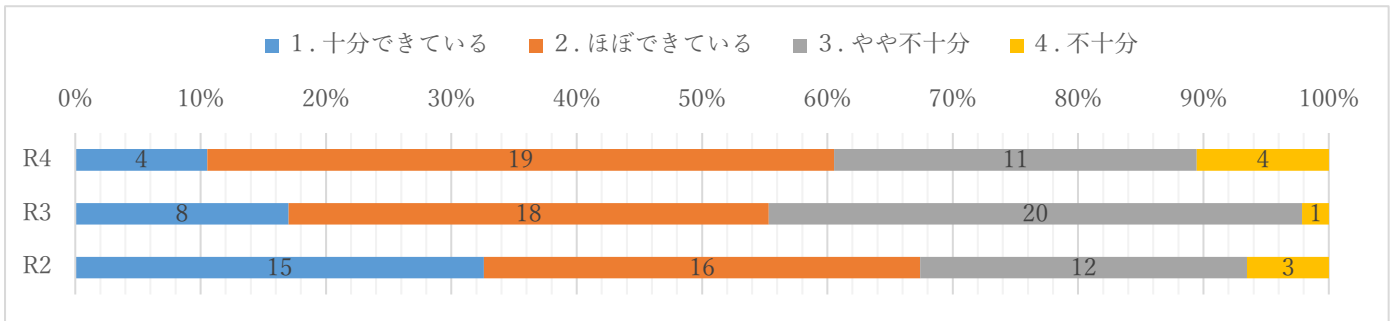
Q5.お子さんは、学校での学習は、よくわかると言っている。67.1 p (+2.4 p)



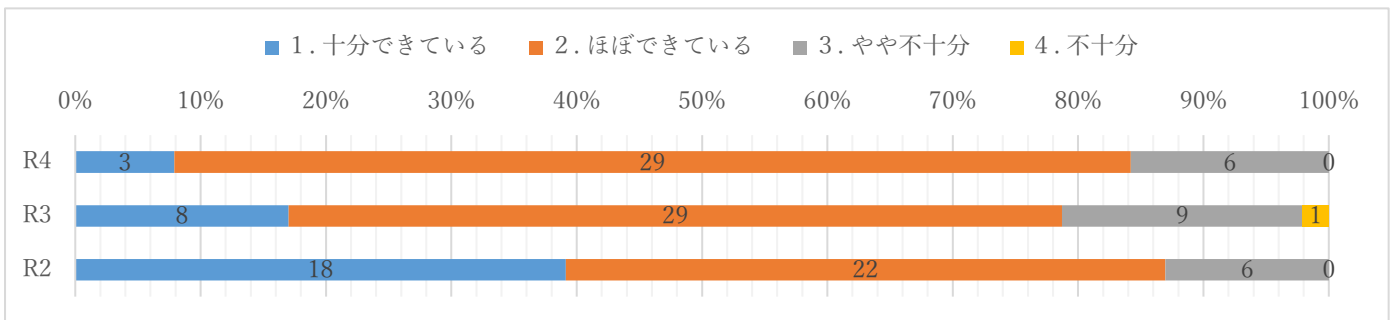
Q6.お子さんは、家庭での読書習慣ができています。55.1p (-1.8p)



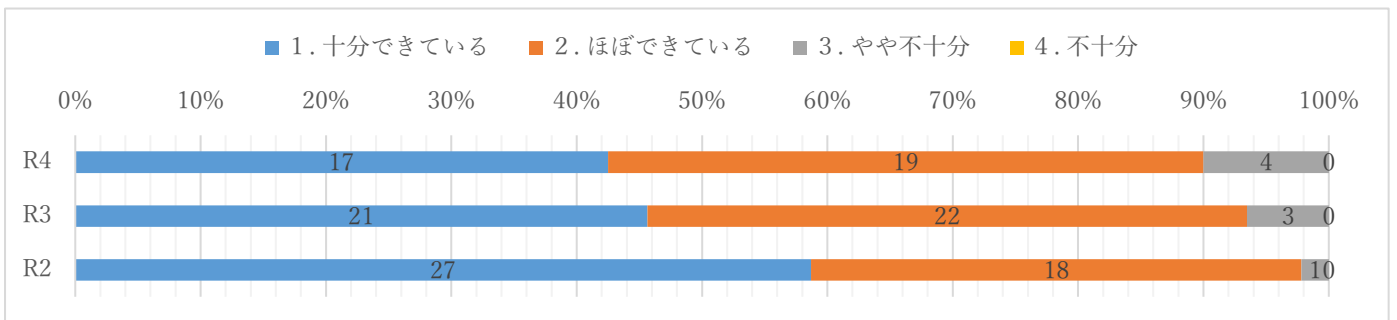
Q7.お子さんは、家庭での学習習慣が身に付いている。65.1p (-2.4p)



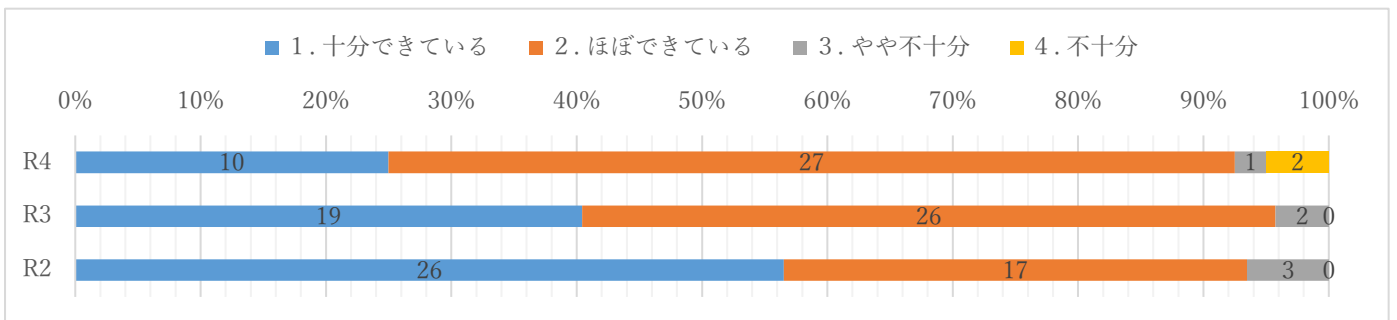
Q8.学校は、生徒一人一人にきめ細かい学習指導を進めている。73.0p (-0.4p)



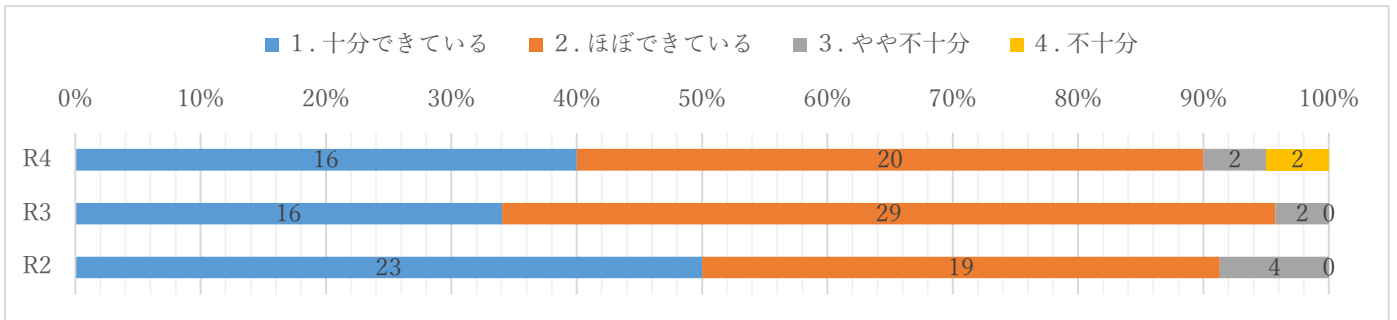
Q9.お子さんは、家庭や地域で、進んで挨拶をしている。83.1p (-1.7p)



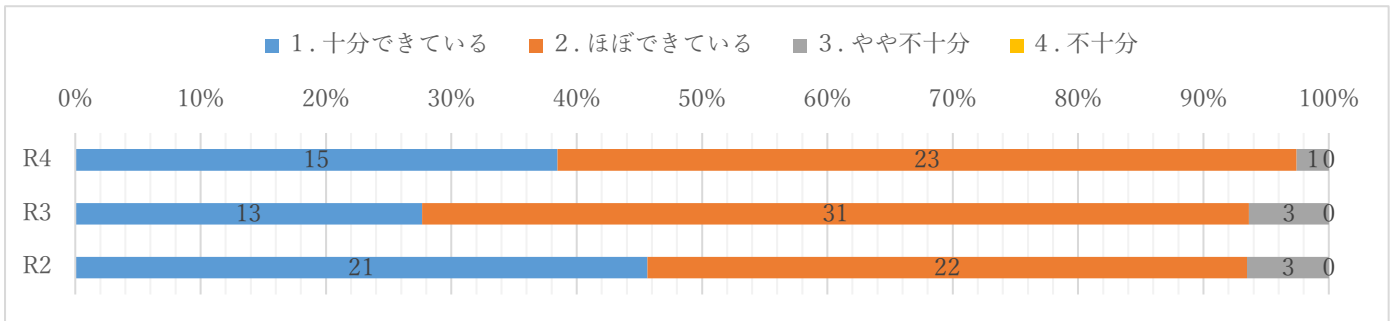
Q10.お子さんは、だれとでも仲良く生活できている。78.1p (-5.9p)



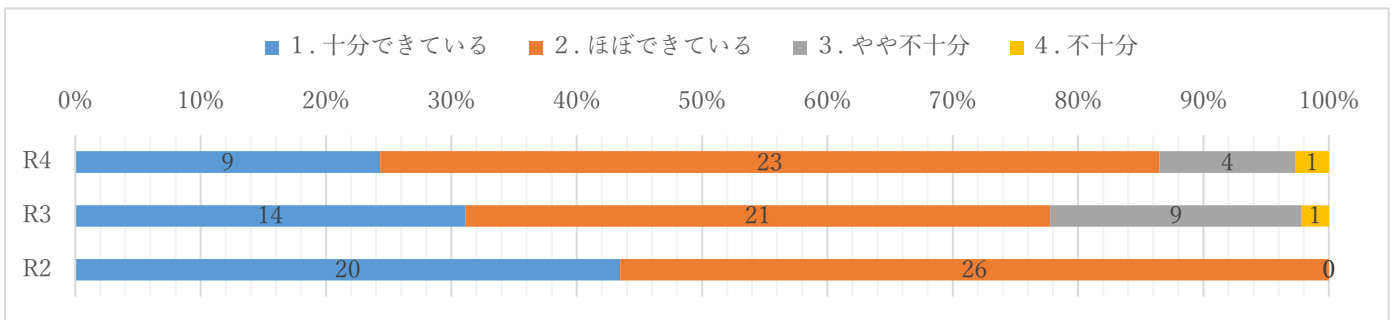
Q1 1.お子さんは、学校に行くことや友達に会うことを楽しみにしている。81.3 p (-1.2 p)



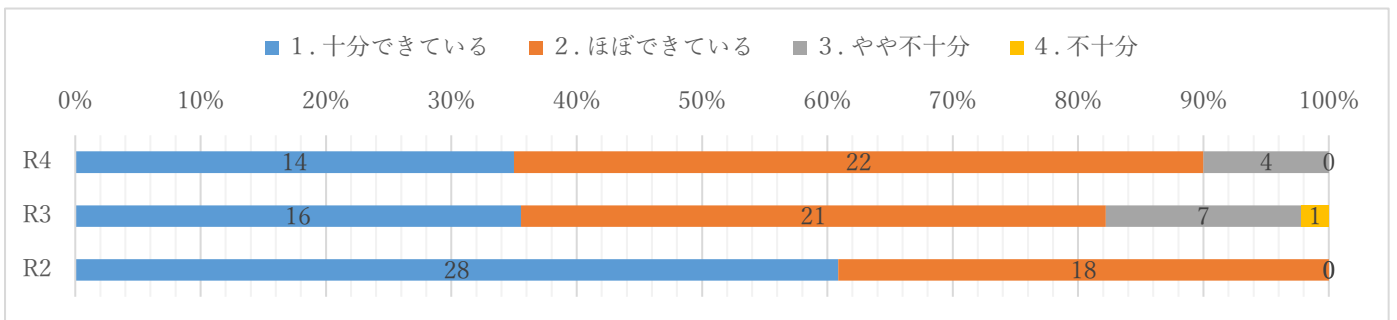
Q1 2.お子さんは、行事や総合的な学習の時間を通して多様な体験をしている。84.0 p (+3.7 p)



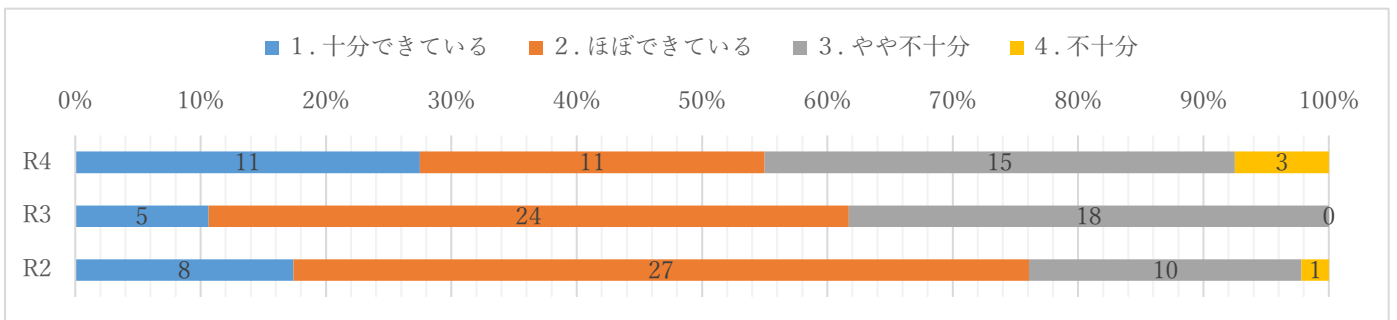
Q1 3.学校は、生徒理解に努め、個に応じた指導・支援をしている。77.0 p (+0.4 p)



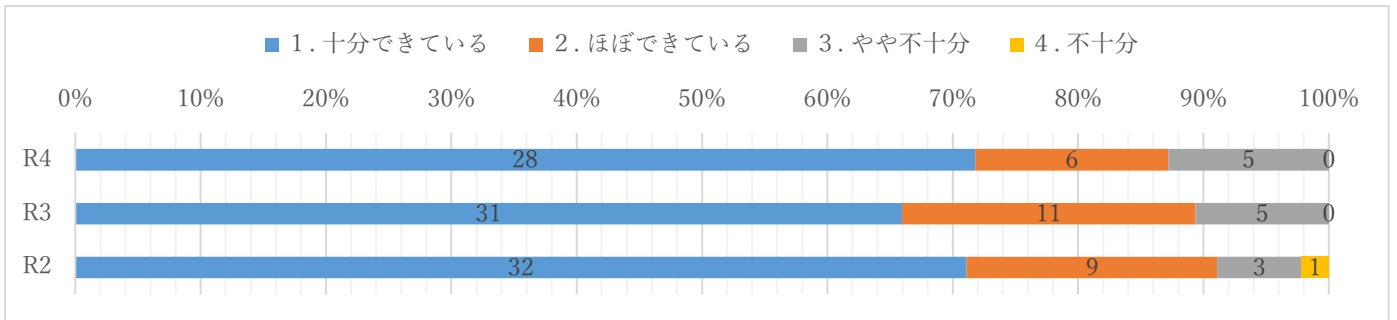
Q1 4.学校は、生徒、保護者の相談に対して丁寧に対応している。81.3 p (+2.3 p)



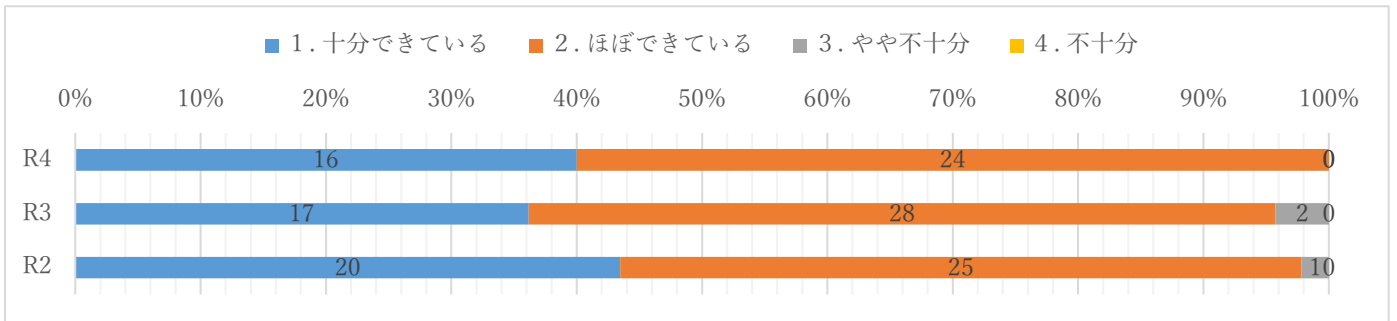
Q1 5.お子さんは、早寝早起きの習慣が身に付いている。68.8 p (+0.7 p)



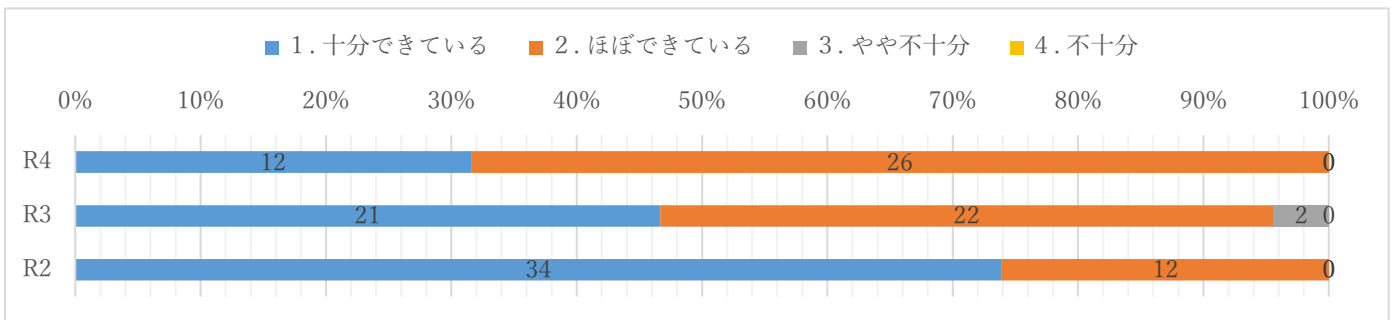
Q16.お子さんは、三食の食事をしっかり食べている。89.7 p (+0.9 p)



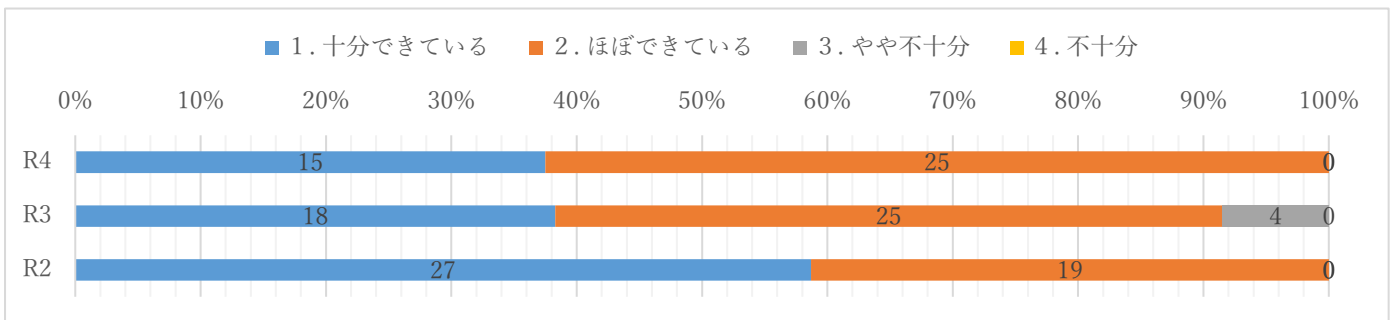
Q17.お子さんは、交通安全、防犯、防災等の安全に関する知識や習慣が身に付いている。85.0 p (+2.0 p)



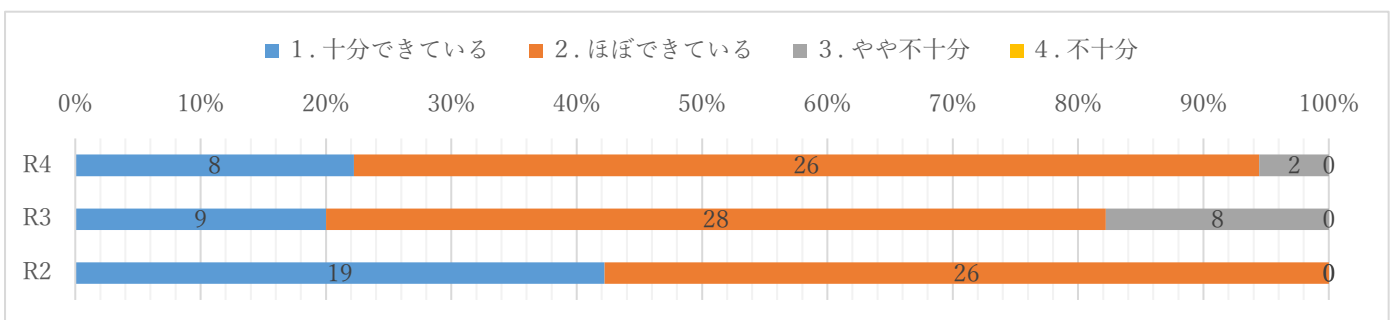
Q18.学校は、引き渡しなど災害時の対応についての体制が整っている。82.9 p (-2.7 p)



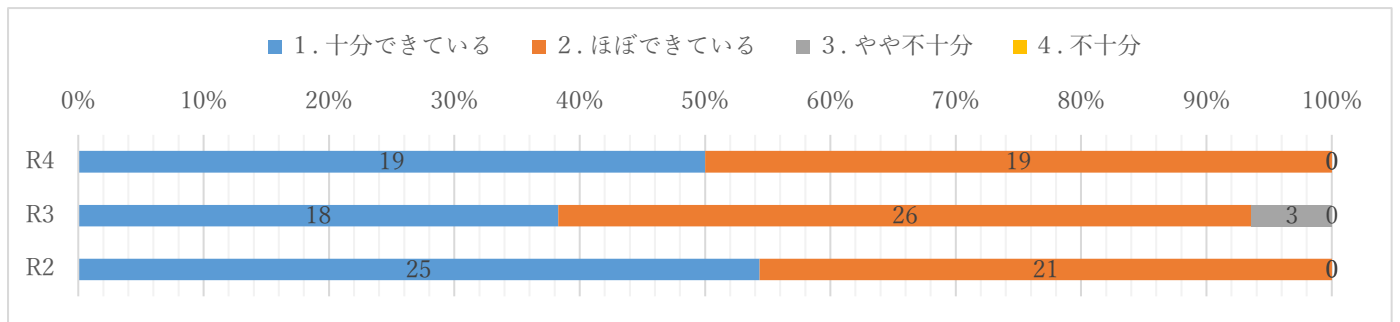
Q19.学校は、「学校だより」やすぐーる配信を通して積極的な情報発信ができています。84.4 p (+1.9 p)



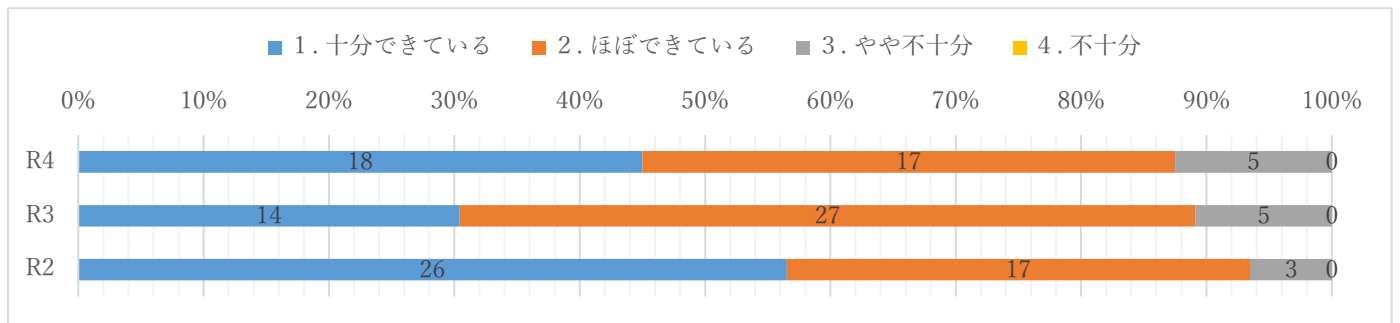
Q20.学校は、「富野中学校 人権宣言」をもとにした取組で、肯定的な人間関係作りができています。79.2 p (+3.6 p)



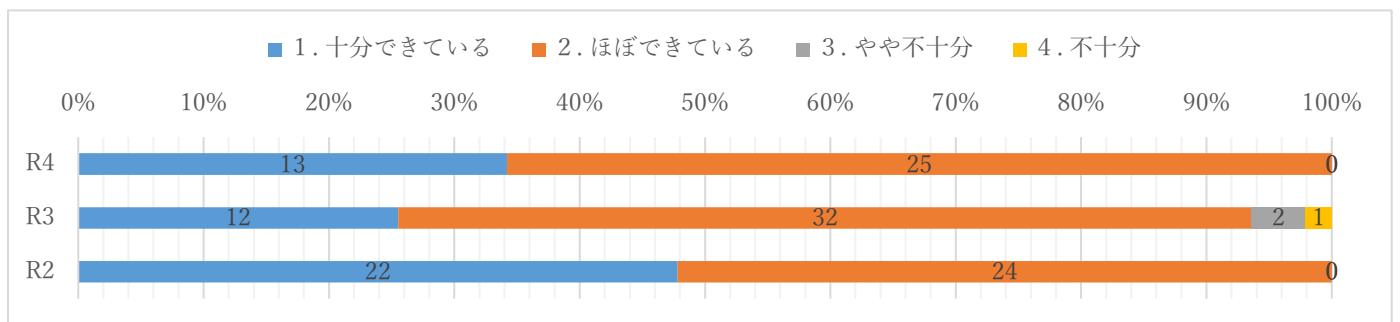
Q2 1.学校は、安全で衛生的な学校環境が整っている。87.5 p (+4.5 p)



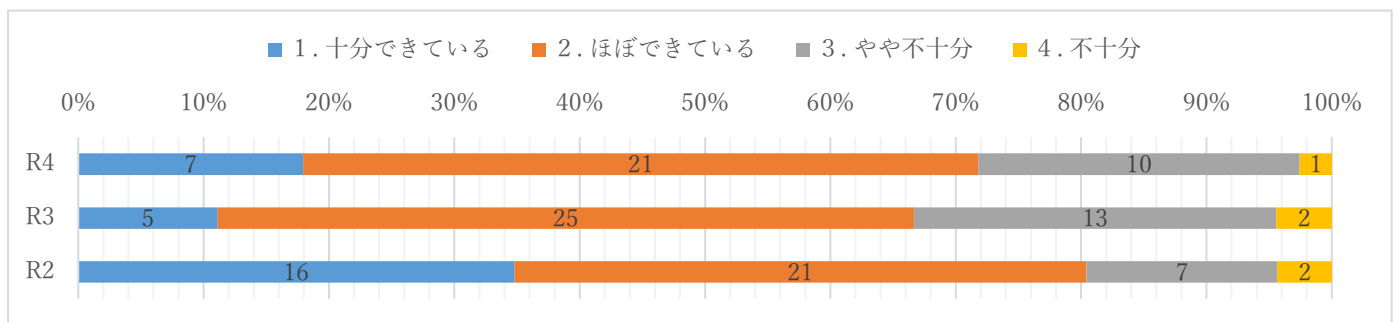
Q2 2.お子さんは、家族と会話をしている。83.1 p (+3.2 p)



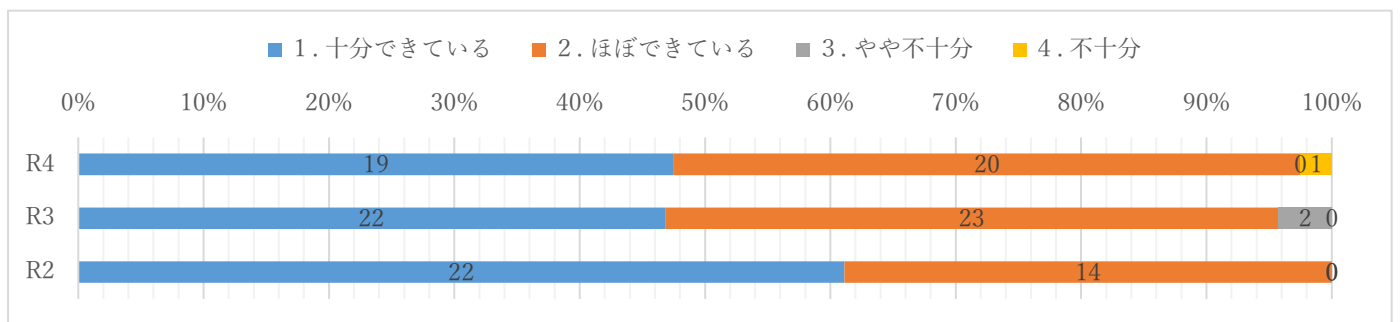
Q2 3.学校は、PTAや地域団体と連携・協力して生徒を育てている。83.6 p (+4.3 p)



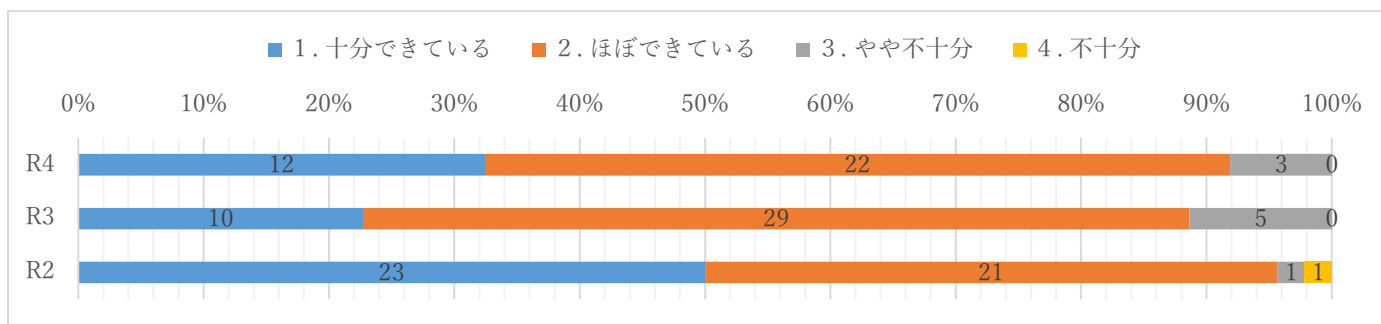
Q2 4.お子さんは、地域行事・ボランティアの活動等に積極的に参加できている。71.8 p (+3.5 p)



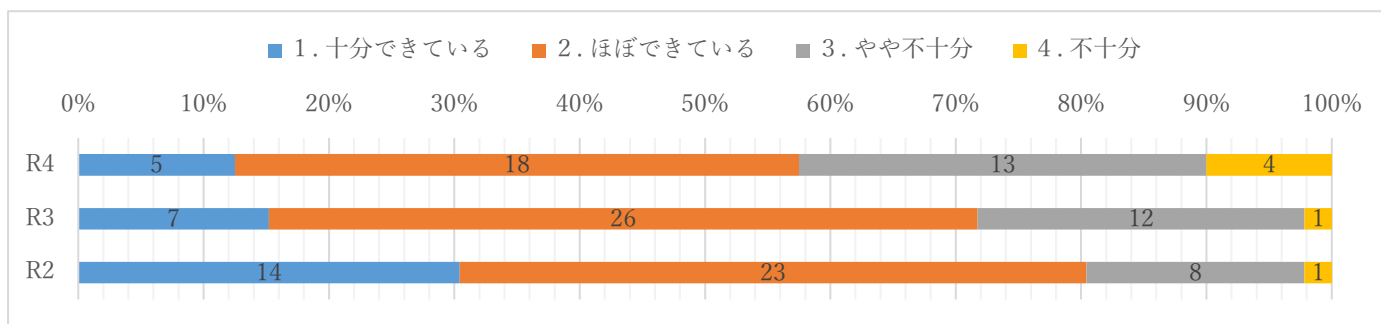
Q2 5.学校は、電話や来校時等に礼儀正しく、親しみやすい対応をしている。85.6 p (0 p)



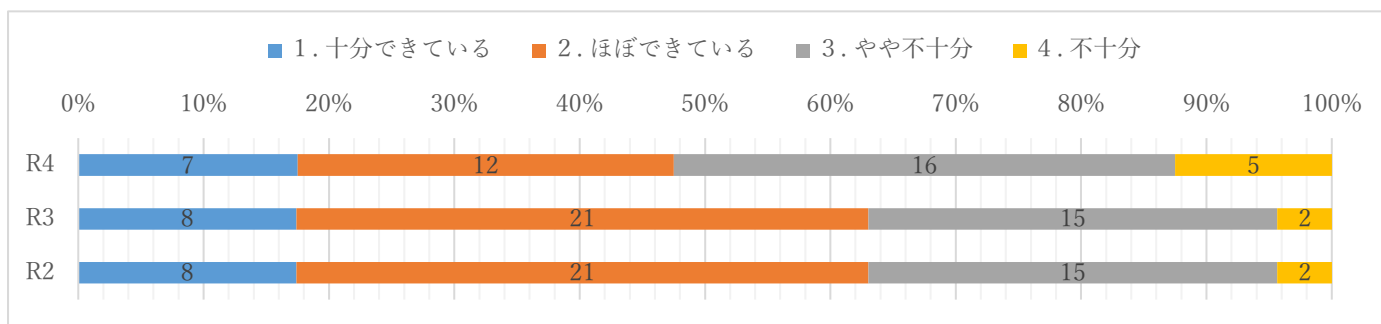
Q2 6.学校は、いじめやそれにつながる生徒間のトラブルについて、迅速に対応し解決にあたっている。81.1 p (+3.2 p)



Q2 7.スマホやタブレット・ゲーム機・テレビ等について家庭で約束を作っている。65.0 p (-6.2 p)



Q2 8.お子さんは、スマホやタブレット・ゲーム機・テレビ等の約束を守って使用している。63.1 p (-5.9 p)



Q2 9.ご意見ご要望等ありましたらご記入ください。(個人的な内容は掲載していません)

・富野中学校の生活について

まずは、生徒が内容を確認して、質問や疑問に学校が回答して、承認されたものであるのであれば、承認したいと思います。生徒が自分たちで考えて、納得のいくものにしてほしいと思います。また、現在の校則のように、何十年も変わらないものではなく、学校生活を送る生徒の意見が反映されていくようなシステムを作りたいと思います。

→ 生徒代表として、生徒会執行部の意見を吸い上げて「富野中学校の生活」改定原案を作成し、これまでに現PTA会長と地域代表として学校運営協議会より承認をいただきました。今後、保護者代表としてPTA本部役員会の承認を受けていく予定です。本校ではこれまでも、スカートの下に黒色のスパッツやタイツの着用を可能とするなど、生徒の意見や実態に応じた細かな改定を行ってきました。今後も、生徒にとってよりよい学校生活になるよう、必要な改定を行っていきたいと考えます。

【結果の考察】

◎85Pを超えた項目について

Q1 学校教育目標

今年度、生徒の実態に合わせて一部変更した影響もあり 1.8 ポイント下がりましたが、3年間続けて高評価でした。保護者の方々より学校教育へ高い関心が寄せられ、ご理解、ご協力を得ている表れであると感謝いたします。また、保護者のこうした思いが、生徒達の前向きな学校生活の姿につながっていると考えます。

#### Q16 三食の食事

三食の食事の中でも、特に朝食は、一日の始まりのエネルギー源となるものです。学校生活における意欲や体力を支える大切な力の源です。引き続き、よろしくお願いします。

#### Q21 安全で衛生的な学校環境

生徒会三本柱の一つに「掃除」があります。日頃から、生徒達は時間いっぱい黙々と掃除に取り組んでいます。また、校内における落とし物や忘れ物が大変少ないことが本校の良さの一つにあげられます。こうした姿も、この項目の高評価につながっていると考えます。

#### Q25 電話や来校時の対応

保護者の方々の学校に対するご理解、ご協力を基とする保護者との連携は、学校における生徒への指導の強度を高めます。今後も保護者の方々から信頼され、頼りにされる学校を目指し、対応を心がけます。

### △75P を下回った項目について

#### Q4 学習に意欲的、Q5 学校での学習がよくわかる、Q7 家庭での学習習慣、Q8 きめ細かい学習指導

生徒のアンケート結果では、Q4「授業では、課題に進んで取り組んでいる」93.3P(+1.3P)、Q5「授業の内容が理解できている」87.8P(+3.8P)、Q8「授業は分かりやすい」92.1P(+4.3P)と、昨年度と同様に、いずれも高い評価になっていました。しかし、Q7「家庭学習に自分から取り組んでいる」80.5P(-5.7P)と、家庭学習への取組は、昨年度よりポイントが下がっています。これらから、一時間の授業の中では意欲的に真面目に取り組んで一定の理解ができていても、定着させることが難しく、保護者の方が目にする单元テストや学期末テストの点数には思うように反映されないことも考えられます。その場合、授業後に家庭学習でワーク等の復習に取り組むと定着につながります。学校では今後も、きめ細かい学習指導の実現に努めていきますので、各ご家庭でも、各教科のワーク提出期限に関わらず、日々の自主学習への取組をするようお声掛けください。

#### Q6 家庭での読書習慣、Q27 スマホ等の約束作り、Q28 スマホ等の約束を守った使用

昨年度より 1.8P 下がって 55.1P となり、今回のアンケートの中で一番低い評価となりました。生徒のアンケート結果では、Q6「朝読書に進んで取り組んだり、家で進んで読書したりしている」79.3P(+0.5P)であり、学校の朝読書の様子からも、「家で進んで読書をしている」部分でポイントが低くなると考えられます。将来社会に出てからも、情報収集や仲間とのコミュニケーションを図るためには、基本となる文章読解力を高めることが大切です。そのためには読む力は欠かせません。平日の放課後は、習い事や家庭学習などがあるため、土曜、日曜など時間に余裕のある日に、きちんとした文章を読む読書の時間を少しでも増やしていけるとよいです。文部科学省推奨の「新聞を読む習慣」もその一つに考えてもよいかと思えます。

また、保護者アンケート Q27、Q28 の スマホ等の約束作りや約束を守った使用の評価が低かったのに対し、生徒アンケート Q23「ゲームやネットは、家庭と約束を決めて使用している」は 86.6P(-1.7P)と高い評価でした。スマホやタブレット・ゲーム機・テレビ等に関する約束を再度話し合い、良い習慣作りにつながる時間をつくることも必要だと考えます。

#### Q15 早寝早起きの習慣

保護者 68.8P に対し、生徒 78.7P となっていて、生徒の早寝・早起きの基準が保護者より低いと考えられます。スマホやゲーム・テレビ等の時間により、就寝時刻が遅い生徒も多くみられます。健康な体、記憶の向上のために大切な睡眠時間を十分確保することの大切さを学校でも再度指導しますので、ご家庭では、スマホ等の約束作りと共に、必要に応じて就寝時刻についても話し合うとよいと思えます。

#### Q24 地域行事・ボランティア活動

1 学期に募集し大勢の生徒が参加した「花壇ボランティア」のような機会を、今後も作っていくと共に、日頃から、誰かのために、自分に何ができるのか主体的に考えて動く姿を見つけ、価値づけるよう努めます。